

獅子島の 食と自然を 楽しもう

ShishijimaRestaurantOpen

オープンデッキとうまかもんランチ

八代海に浮かぶ本町の獅子島は、複雑な海流と澄んだ水がはぐくんだ海の幸があります。獅子島周辺海域はアラカブやタイ、タコなども良く捕れ、またきれいな海水を利用して穏やかな湾内ではブリやタイの養殖も盛んです。海の幸を手に入れるなら、地元漁師の女性グループ「うまかもん幣串」が新鮮な魚を手づくり加工し、販売しています。また漁船がつないである海の見える場所にはオープンデッキのレストランがあり、海の幸を満喫するなら「うまかもんランチ」が予約できます（うまかもん幣串 TEL:0996-89-3200、代表の水元さん TEL:090-4510-3281）。このほか、この獅子島は熊本県御所浦島とともに日本有数の化石産地です。島の大部分は約1億年前「白亜紀」の地層で覆われており、2008年には幣串の海岸付近で体長約6mのクビナガリュウの左下あごが発見され話題になりました。アンモナイトや爬虫類の化石も発見され、古生物ファンにはとても魅力があります。また、この島は気候が穏やかで紅甘夏やデコポン、ポンカンなどが栽培され、冬の時期には島一周の道路脇にたわわに実っています。絶景でお勧めな観光スポットは獅子島最高峰の七郎山です。標高が393mあり、展望所からの眺めは天下一品です。四方に八代海が広がり本土の山々、天草の島々、遠くには長崎県の雲仙普賢岳まで壮大なパノラマが堪能できます。

詳細については、長島町のホームページでご覧いただけます。ぜひ一度、長島町獅子島にお越しください。

(<http://www.town.nagashima.lg.jp/>)



幣串漁港



アコウの木と石垣



七郎山からの眺め



化石観察地点



クビナガリュウの
モニュメント



片側港のフェリー
発着場



一周沿道のツワブキの花